



2022年7月9日 第12号

発行/熊井の森トラスト基金

〒350-0314 埼玉県比企郡鳩山町
楓ヶ丘2-2-1 かわせみハウス
NPO法人はとやま環境フォーラム気付
メール kawasemi3001@gmail.com

☎ 049-227-3001 (FAX兼用) ホームページ

https://hatoyama.info/

鳩山町町制施行40周年記念冠事業

熊井の森 夜のいきもの観察会 写真教室

鳩山町の元気な子どもたちへ

鳩山では、夏の夜にどんないきものが見られるか知っていますか？

今回の観察会ではネイチャーガイド・環境保全活動・自然環境について学ぶ専門学校の講師を長年勤め、様々な分野で活躍されている三森典彰(みつものりのあき)さんに、夜のいきものについて教えてもらいます。植物やライトに集まった虫をカメラ(付の携帯電話など)で撮影し、その不思議な形や色の美しさを知り、より興味を持ってもらえるとうれしいです。「写真撮影なんてむずかしそう」と思わなくて大丈夫！三森さんにたくさん質問して、いっぱい撮影して、夏休みの楽しい思い出をつくりましょう！

*日時 8月20日(土) 17:00(受付)

*集合場所 多世代活動交流センター3階 多目的集会室(鳩山町松ヶ丘4-1-1)

*観察場所 「熊井の森」当団体のトラスト山林とその周辺

当日の予定

17:00 多世代活動交流センター3階 多目的集会室L1に集合・受付

17:30 集会室でガイダンス(講師紹介、注意事項など)

18:00 ガイダンス終了 立野谷津臨時駐車場に移動

18:30~19:10(日の入り→18:50)暗くなるのを待ち、生き物観察

19:10 生き物観察・撮影 終了

19:30 現地解散

申し込み方法

・事前予約が必須(*下記連絡先まで⇒人数把握と詳細を後日送付のため)

・定員30人 町内の小・中学生(**※要・保護者同伴**)・高校生
(*申し込み先着優先とさせていただきます)

参加費

・大人(保護者含む)・高校生 1人 500円、子供 1人 300円

その他

・当日の服装や持ち物等は参加決定後、お知らせいたします。

・小学生には当日、「観察記録」台紙を配布します。撮影したいいきものの写真を添付し、夏休みの宿題として活用するといいですね！

また、作品を提供いただければ、10月8・9・10日開催の「鳩山 SATOYAMA写真展」で展示します。



主催/NPO法人はとやま環境フォーラム
申込み&問合せ先/
電話 049-227-3001(留守電あり)
メール kawasemi3001@gmail.com

ライトトラップの様子(裏面)



■鳩山町の小中学生全員にチラシ配布

「熊井の森 夜のいきもの観察会&写真教室」開催のお知らせチラシを、鳩山町教育委員会のご協力、夏休み前に鳩山町の小中学生全員に学校から個別配布していただきます。なお、この企画と「鳩山の窯跡を訪ねる見学会」(8月28日)は鳩山町政施行40周年記念「冠」事業として、鳩山町の「広

報はとやま」(8月1日発行)に紹介され、さらに鳩山町のホームページでも掲載されます。

■第3回熊井の森写真学校を開校

8月20日(土) 午前9時、熊井の森・立野谷津特設駐車場に集合。いつもと同じ企画です。同日夜のイベント準備もあり、三森先生はずっと鳩山にいますので、たっぷり教わるチャンスかも。

■森林浴ピザ窯モニターご招待

7月24日(日) 午前10時、上熊井農産物直売所に集合。じゃらんで募集する「秋のピザ窯&味覚満喫エコツアー」に向けて、運営ノウハウの確認と企画グレードアップのためのモニターご招待です。ご協力いただける方はご一報ください。参加無料。詳細はお問い合わせください。

鳩山の窯跡を訪ねる 見学会

鳩山の魅力再発見

鳩山町には、『南比企窯跡群』と呼ばれる東日本最大級の窯跡群があります。
6～10世紀には須恵器(すえき)や瓦を、奈良時代(8世紀)には武蔵国分寺の瓦を大量に生産していました。

東日本最大級の、自然豊かな里山が育んだ古代ハイテク産業の地を訪ねます。
国の指定文化財に申請中。

<見学先>

- ・多世代活動交流センター内
出土品展示室 民具展示室
- ・鳩山最古の窯跡 石田1号窯



イメージイラスト

8月28日(日)

午前9:30～12:00

定員 30人 小雨決行

参加費 無料

<集合場所>

多世代活動交流センター

事前の参加申し込みを



講師 飯塚光生氏
鳩山町教育委員会事務局
文化財保護・町史担当

第3回自然学校(10月30日)
「SDGs鳩山版と熊井学」
講師/阿部治氏(立教大学名誉教授)



出土品展示室



民具展示室

主催 NPO法人はとやま環境フォーラム 鳩山町楓ヶ丘2-2-1かわせみハウス
申し込み先 ☎/049-227-3001 (留守電あり) メール kawase3001@gmail.com

活動報告

■下熊井住民説明会を開催



6月26日(日) 午後2時～4時、下熊井公会堂で、下熊井の住民の方を対象に、「熊井の森での保全活動説明会」を開催。

熊井の森の素晴らしさ、保全活動の現状と今後の取り組みについて1時間ばかり説明。ドローン動画を見て、「日頃、見なれている熊井の森は、こんなにきれいだったっけ(笑い)」と驚きの声があったり、「熊井の森という名前を付けるなら、住民への説明と理解が必須だ」とのご意見もあり、意義のある会でした。今後も住民の方々との話し合いを続けます。

■鳩山SATOYAMA写真 展実行委員会を開催

5月29日、7月3日と2回、応募実行委員8人でミーティング。

展示室それぞれの展示写真のテーマを話し合う。会場入り口で鳥の鳴き声を流し雑木林の雰囲気にする、景観樹木や湧き水、越辺川の風景などを分担して撮影する、スチール写真をドローンで撮影するなどアイデアが次々と。次回打ち合わせ8月7日。

<はと麦作業日誌>



6月4日、耕作していない場所(昨年、脱穀したときにこぼれたタネからいっぱい芽が出た)に自生したハトムギの苗を一部植え替え。川越市在住の女性がお手伝い。綿の苗とハーブ数種も植えました。

7月1日早朝、草むしり。体力の限界で1時間半でギブアップ。でも、雑草が生えたところもそれなりに元気に育っているの、そのままにして様子を見ることに。

7月5日、雨が降った。嬉しい!

トピックス

■はと麦畑にニホンカモシカ出現!

6月1日、午後2時ごろ、ふり返ると、熊井の森のはと麦畑をニホンカモシカが歩いているのを目撃。動画あり。近年、シカに追われてニホンカモシカが秩父の山奥から人里に下りてくるようになったとかで、ついに、鳩山にまで。専門家に画像を見てもらったら、雌の成獣で妊娠しているだろうとのこと。当団体実施の赤外線カメラによる中大型動物生態調査(環境省事業)でも、6月26日午前7時に、石坂の森でもニホンカモシカが写っていました。



NPO法人はとやま環境フォーラム新理事体制

2022年5月17日、令和3(2021)年度総会を開催。令和3年度事業報告および収支決算報告、令和4年度事業計画および収支予算書が承認。さらに理事の辞任・新任および主たる事務所の「かわせみハウス」への変更も承認された。

<新理事名簿>

愛場謙嗣(代表理事)、佐藤映子(理事)、鈴木勝行(理事)、下川敬明(理事)、愛場結偉(理事)、加藤博(監事)